
NEWS RELEASE

ベリトランス、りそなグループの EC マルチ決済サービス 「りそな PayResort」の決済基盤に「VeriTrans3G」提供

株式会社デジタルガレージ（東証 JASDAQ 4819、本社：東京都渋谷区、代表取締役社長 兼 グループ CEO：林 郁、以下：DG）の子会社で、決済事業を手がけるベリトランス株式会社（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：篠 寛、以下：ベリトランス）は、りそなグループの株式会社りそな銀行（社長：東 和浩）、株式会社埼玉りそな銀行（社長：池田 一義）、株式会社近畿大阪銀行（社長：中前 公志）、りそな決済サービス株式会社（社長：阿部 光男）と提携し、りそなグループが取扱いを開始した EC マルチ決済サービス「りそな PayResort」の決済基盤として「VeriTrans 3 G」の提供を開始いたしました。

■サービス概要

「りそな PayResort」は、インターネット取引において利用される割合の多い銀行振込決済、クレジットカード決済、コンビニ決済、ペイジー決済をワンパッケージで提供する決済サービスです。

「りそな PayResort」に決済基盤として採用された「VeriTrans3G」は、カード、コンビニ、銀行などの基本決済はもとより、電子マネー、ポイント、通信キャリア決済、各種ウォレット決済や、銀聯、Alipay、PayPal などに代表される国際決済など多様な決済手段に対応した総合決済サービスで、新たな決済手段を追加する場合でも簡易に導入できる仕組みです。また、グローバルセキュリティ基準である「PCI DSS*1」に完全準拠した、国内最高水準のセキュリティを兼ね備えた拡張性の高いシステムを構築しています。

■DG グループの取り組みと今後の展開

今回の提携は、DG グループの決済事業会社であるベリトランス及びイーコンテクストが推進する、各種金融機関とのアライアンス強化、決済事業深耕という事業戦略の一環で、りそなグループへの「VeriTrans 3 G」提供は、2014 年 1 月の株式会社オリエントコーポレーションの決済サービス基盤採用に続いての提供となります。

DG グループでは各種金融機関とのアライアンス強化、決済事業深耕のみならず、連携強化による新規事業の共同開発などさまざまな協業可能性を検討しながら、総合 Fintech 企業としての成長戦略を推進していきます。

(*1) PCI DSS : Payment Card Industry Data Security Standard の略。カード会員のクレジットカード情報や取引情報を安全に守るために、国際クレジットカードブランド 5 社が共同で策定したグローバルセキュリティ基準。

【ベリトランスについて】 <http://www.veritrans.co.jp/>

デジタルガレージグループで、オンライン決済事業を提供する決済プロバイダー。「事業者のコアビジネスへの専念」を基本理念に、デジタルガレージグループのイーコンテクストと共に、グループ全体で日本最大規模のオンライン決済プロバイダーとして、日本国内はもとよりアジアを中心とした海外市場をカバーするグローバルなオンライン決済プラットフォームの構築を目指し事業を拡大しています。